



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社アーク 上場取引所 東
 コード番号 7873 URL <http://www.arrk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金 太浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 白石 泰基 TEL 06-6260-1040
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,983	△4.5	△168	ー	△344	ー	△456	ー
29年3月期第1四半期	10,454	△2.2	36	△66.4	△291	ー	△422	ー

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △415百万円 (ー%) 29年3月期第1四半期 △1,275百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△1.28	ー
29年3月期第1四半期	△1.19	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	42,511	27,776	65.3	52.57
29年3月期	42,944	28,192	65.6	53.82

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 27,776百万円 29年3月期 28,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
30年3月期	ー				
30年3月期(予想)		0.00	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	1.4	2,200	19.7	1,850	10.6	1,100	△19.1	3.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	338,657,431株	29年3月期	338,657,431株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	6,393,766株	29年3月期	6,393,766株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	332,263,665株	29年3月期1Q	332,243,179株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、前記の業績予想とは大きく異なることがありうることをご承知ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済においては、米国、欧州及び国内の経済は緩やかな回復が継続しておりますが、中国を含む新興国の経済成長はやや減速しております。このような状況のもと、当社の欧州地域における事業は全般的に好調に推移しましたが、国内オートモーティブ事業において、主要顧客の開発投資が延期されたことやドイツにおけるエンジニアリング事業の構造改革が遅れていることから、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,983百万円（前年同期比4.5%減）、営業損失は168百万円（前年同期は営業利益36百万円）、経常損失は344百万円（前年同期は経常損失291百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は456百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失422百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① オートモーティブ事業

海外では、欧州が引き続き好調に推移いたしました。国内では開発投資の出足が遅く、減収減益となりました。また、アジアではタイ国内に回復の兆しがみられ、中国では試作事業が堅調に推移しました。これらの結果、売上高は5,111百万円（前年同期比8.9%減）、営業利益は139百万円（前年同期比47.1%減）となりました。

② エンジニアリング事業

ドイツでの派遣法改正に対応するため、派遣型ビジネスから請負型ビジネスへの事業構造改革を進めておりますが、顧客の開発戦略が見直される等、マーケット環境が厳しさを増しております。国内では、解析エンジニアリング事業の顧客への浸透により、受注量は増加傾向にあります。これらの結果、売上高は2,498百万円（前年同期比5.1%減）、営業損失は294百万円（前年同期は営業損失79百万円）となりました。

③ コンシューマー事業

国内では、民生機器メーカーの車載分野での新規受注などが順調に進捗し、増収増益になりました。また、海外では欧州、台湾において試作事業が堅調に推移いたしました。これらの結果、売上高は2,734百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は233百万円（前年同期比146.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間における総資産は42,511百万円となり、前連結会計年度末に比べ433百万円減少いたしました。項目別では、流動資産は、前連結会計年度末に比べ281百万円減少し、28,256百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,061百万円減少したものの、現金及び預金が392百万円、仕掛品が179百万円、商品及び製品が90百万円及びその他流動資産が57百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ149百万円減少し、14,170百万円となりました。これは、有形固定資産が90百万円及び無形固定資産が94百万円減少したものの、投資その他の資産が35百万円が増加したことによるものであります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、84百万円となりました。これは、社債発行費を償却したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少し、14,734百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が328百万円、賞与引当金が239百万円、前受金が216百万円減少したことによるものの、その他の流動負債が249百万円及び長期借入金が552百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ415百万円減少し、27,776百万円となりました。これは主に、利益剰余金が456百万円減少したものの、為替換算調整が38百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,866	12,258
受取手形及び売掛金	11,676	10,614
電子記録債権	1,117	1,115
商品及び製品	273	364
仕掛品	479	658
原材料及び貯蔵品	766	756
繰延税金資産	539	589
その他	2,041	2,098
貸倒引当金	△220	△200
流動資産合計	28,538	28,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,828	7,915
減価償却累計額	△3,976	△4,079
建物及び構築物(純額)	3,851	3,836
機械装置及び運搬具	10,655	10,781
減価償却累計額	△6,248	△6,406
機械装置及び運搬具(純額)	4,407	4,374
工具、器具及び備品	3,228	3,316
減価償却累計額	△2,272	△2,351
工具、器具及び備品(純額)	956	965
土地	2,527	2,515
建設仮勘定	138	99
有形固定資産合計	11,881	11,790
無形固定資産		
のれん	924	903
その他	668	595
無形固定資産合計	1,593	1,498
投資その他の資産		
投資有価証券	339	343
繰延税金資産	14	21
その他	490	515
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	844	880
固定資産合計	14,319	14,170
繰延資産		
社債発行費	87	84
繰延資産合計	87	84
資産合計	42,944	42,511

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,481	3,152
1年内償還予定の社債	284	284
1年内返済予定の長期借入金	325	389
リース債務	136	116
未払金	893	818
未払法人税等	193	195
未払費用	834	859
前受金	2,172	1,955
繰延税金負債	14	13
賞与引当金	832	593
その他の引当金	31	32
その他	968	1,217
流動負債合計	10,168	9,628
固定負債		
社債	1,716	1,716
長期借入金	684	1,236
リース債務	481	464
繰延税金負債	1,214	1,209
再評価に係る繰延税金負債	12	12
株式給付引当金	11	14
その他の引当金	49	48
退職給付に係る負債	322	331
その他	91	72
固定負債合計	4,583	5,105
負債合計	14,752	14,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	11,658	11,658
利益剰余金	15,485	15,029
自己株式	△197	△197
株主資本合計	28,947	28,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79	82
土地再評価差額金	△160	△160
為替換算調整勘定	△677	△638
退職給付に係る調整累計額	3	2
その他の包括利益累計額合計	△754	△713
純資産合計	28,192	27,776
負債純資産合計	42,944	42,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,454	9,983
売上原価	8,271	8,065
売上総利益	2,183	1,918
販売費及び一般管理費	2,147	2,086
営業利益又は営業損失(△)	36	△168
営業外収益		
受取利息	4	7
持分法による投資利益	4	—
貸倒引当金戻入額	7	13
その他	13	21
営業外収益合計	29	42
営業外費用		
支払利息	5	10
持分法による投資損失	—	1
社債発行費償却	—	3
為替差損	292	149
その他	59	54
営業外費用合計	357	219
経常損失(△)	△291	△344
特別利益		
固定資産売却益	4	7
特別利益合計	4	7
特別損失		
固定資産除売却損	6	9
災害による損失	—	43
特別損失合計	6	53
税金等調整前四半期純損失(△)	△294	△390
法人税、住民税及び事業税	94	133
法人税等調整額	33	△67
法人税等合計	128	65
四半期純損失(△)	△422	△456
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△422	△456

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△422	△456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	2
為替換算調整勘定	△797	38
退職給付に係る調整額	—	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	0
その他の包括利益合計	△853	40
四半期包括利益	△1,275	△415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,275	△415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額 (注) 2
	オートモーテ ィブ事業	エンジニアリ ング事業	コンシューマ ー事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,263	2,629	2,561	10,454	—	10,454
セグメント間の内部 売上高又は振替高	348	3	59	411	△411	—
計	5,612	2,633	2,620	10,866	△411	10,454
セグメント利益 又は損失 (△)	263	△79	94	278	△242	36

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△242百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△241百万円、セグメント間取引消去による発生額△1百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額 (注) 2
	オートモーテ ィブ事業	エンジニアリ ング事業	コンシューマ ー事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,821	2,497	2,665	9,983	—	9,983
セグメント間の内部 売上高又は振替高	290	0	69	360	△360	—
計	5,111	2,498	2,734	10,344	△360	9,983
セグメント利益 又は損失 (△)	139	△294	233	77	△245	△168

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△245百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△249百万円、セグメント間取引消去による発生額3百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの区分方法の変更

当社グループの管理体制の見直しに伴い、当連結会計年度より「オートモーティブ事業」の一部を「コンシューマー事業」に移管しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、当該変更を反映したものを表示しております。